

愛知文教女子短期大学と稲沢市との主な連携分野について

1 図書館の相互利用に関すること

短期大学附属図書館と稲沢市図書館の相互利用を図ることで、市民が市図書館にない専門書等の閲覧・貸し出しのサービスの提供を受けることができ、また、学生等の市図書館利用の利便性を高めることができるなど、市民や学生等の学習活動に寄与するもの。

なお、連携開始当初はそれぞれの図書館において相手方の蔵書の閲覧・貸し出しを行う。

2 稲沢市荻須記念美術館のパートナーシップ参加や文化活動に関すること

学生証等の提示により、常設展、稲沢市主催の特別展を一年間何回でも無料観覧できるもの。多くの学生が芸術作品を鑑賞する機会を持ち、美術に親しみ、稲沢市と荻須高德を知ってもらうことで、芸術文化を理解する能力を培うもの

3 生涯学習・公開講座に関すること

短期大学が主催する各種公開講座において共催を含めた連携を図り、市民の幅広い教育ニーズに応えていくもの。また、足立学園総合研究所が主催するライフステージ別各種講座においても連携を図っていくもの

4 地域活性化に関すること

稲沢市の特産品を使った商品開発や「稲沢再発見」の開催など、地域の活性化事業に協力するもの

5 学校給食・食育講座に関すること

小中学生から地元野菜を使ったレシピを募集し、優秀作品を給食メニューに採用していくもの。また、食育講座を基にした出前授業の開催により、子どもの食に対する意識の高揚につなげていくもの

6 子育て支援に関すること

市内保育園、幼稚園への出前講座、短期大学施設を使っての子育て講座（託児付講座）など、短期大学の持つ専門的知識を活用した連携事業を展開する中で、子どもの健やかな成長のための実りある子育て支援サービスにつなげていくもの

7 環境美化意識の啓発に関すること

市職員が短期大学に出向き、入学ガイダンスの場等を使って学生にごみの分別方法やポイ捨て禁止等の周知を図ることで、若者の環境美化に対する意識向上につなげていくもの